

令和6年度 第2回

兵庫県域の大阪湾ベイエリア
活性化推進協議会企画委員会



令和7年3月12日(水)13:00~16:00

次第				資料
第1部 ウェルネス	ウェルネス ツーリズム 検討結果報告	35分	① WellnessDestination プロジェクト概要 ② 2024年度の実績 ③ 2025年度の実績計画	・バイエリア基本方針における位置づけ ・六甲有馬淡路島WellnessDestinationプロジェクト ▶策定の背景 ▶重点施策・ターゲット ・2024年度検討経緯 ・中期ロードマップ ・2025年度の実績(モニタリング・プロモーション)
	委員コメント		ウェルネスワーキング委員からの 補足	
	意見交換	40分	① バイエリア企画委員からの フィードバック ② 参加者(企業、行政)からの 質疑応答・実績PRや意見交換	-
休憩		15分		
第2部 バイエリア	2024年度 バイエリア プロジェクト 進捗報告	20分	事業進捗報告	①2024年度実績事項振り返り ②万博までのプロジェクト進捗 ③中長期プロジェクト「マリニビレッジ」エリアにおける実績 【阪神～神戸】(東西ライン) ④中長期プロジェクト「ウェルネスツーリズム」エリアにおける実績 【淡路～神戸】(南北ライン)
	議論 (バイエリア委員)	40分	講評及び議論	講評及び議論テーマ ・民間投資促進に向けてのバイエリア活性化実績の認知向上 ・新たなプロジェクトの発掘 (マリニビレッジPJ、ウェルネスツーリズム、その他のPJ)

万博までのプロジェクト実施 <～2025年> (基本方針に基づくプロジェクト)			中長期的なプロジェクト検討 <～2030年> (2024年度に企画委員会で検討したプロジェクト)	
神戸	・ ジーライオンアリーナ開業 (2025年4月) ・ 神戸須磨シーワールド (水族館・ホテル) の開業(2024年6月)	施設整備完了見込。 周辺活性化に向けて 事業者と継続協議。	マリンビレッジ(阪神-神戸) 阪神間ブランドを生かした マリンレジャーを核とする上質な親水空間の形成 (海遊/回遊エリア)	・ プロジェクトへの参画を促すPRプラットフォーム立上げによる認知向上の基盤整備 ・ 地域住民や関係者を巻き込み、賑わいづくりの検討加速 ・ 港湾周辺の活性化に向けた市との連携強化
阪神	・ 新西宮YHへのスーパーヨット誘致PR動画 (R5制作)を活用した海外向け情報発信 ・ 万博に向けたひょうご楽市・楽座 開催調整(イベント企画、インフラ整備)	・ 瀬戸内連携の強化 (海外PRや勉強会) ・ 万博を契機とした交流人口の拡大 (県内各地プレイヤーの参画)	・ マリンスポーツ関連イベント、活動拠点のPRを通じた認知向上 ・ 海洋体育館、新西宮YH等 既存施設を活用した賑わい創出 ・ 次世代産業立地など港湾周辺の活性化 ・ 環境の保護、活用(ブルーカーボン等)	
淡路	・ 地域デザイン専門職大学院等 食と観光の専門人材育成施設の整備 ・ 船舶の受入環境向上に向けた 淡路交流の翼港の浮棧橋改良工事	万博効果を見据えた 施策実施、施設整備 (島博、花みどりフェア、AWAJI EARTH MUSEUM等)	ウェルネスツーリズム 国生み神話、御食国等ルーツオブジャパンの 自然・食を軸とした世界へと躍進する ウェルビーイングなエリアの形成	
その他 (全域 テーマ)	・ 万博、瀬戸芸を見据えた航路就航支援 (旅行商品造成・実証/補助事業) ・ 空飛ぶクルマ万博期間中のデモフライト実施に向けた調整	・ 旅行会社と船会社のマッチングや補助事業により航路実現 ・ 機運醸成イベント企画、デモフライトも考慮した補助体制整備	・ 有馬温泉・六甲山との連携による相互誘客(山のリトリート) ・ 淡路島へのアクセス性強化と首都圏、海外からの認知向上 (海のリトリート) ・ ラグジュアリーホテル誘致 ・ 富裕層インバウンド受入に向けた魅力向上、ガイドライン整備	

淡路市・洲本市・南あわじ市

あわじ花みどりフェア2025 (2025年3月20日～4月27日)

- 「ジャパンフローラ2000」から25年の節目
- 島内3市のメイン会場と88の観光施設によるサテライト会場を整備し、国内外に淡路の魅力を発信



淡路市・洲本市・南あわじ市

AWAJI島博2025の開催 (2025年3月20日～10月13日)

- 淡路島本来の魅力を堪能してもらえる本物の体験コンテンツを造成
- スタンプラリーや定額周遊パスポートなど、来島、周遊を促進するキャンペーンを展開



広域

関西万博に向けた神戸～大阪 新規航路の就航 瀬戸内国際芸術祭に向けた瀬戸内航路開拓

大阪への展開				
実施主体	船舶	定員・速度	内容	航路
神戸クルーザー		1000名	①研修プログラム活用	天保山 ⇒神戸港
	ルミナス神戸2	32km/h	②JT&との連携 夢洲バイクルーズ開発・販売 ③日本旅行と連携 一般向け販売クルーズ	
瀬戸内への展開				
淡路ジェノバライン		40名 50km/h	明石と小豆島を結ぶ一般向け販売クルーズ	明石港 ⇨坂手港
ジェノバ観光		40名 50km/h	明石と直島を結ぶ直行クルーズ	明石港 ⇨宮浦港
SETOUCHI SEAWIND		12名 12km/h	淡路と瀬戸内を結ぶファミトリップ	高松港 ⇒福良港

神戸市

須磨再開発を通じた賑わい創出

- 2024年6月 神戸須磨シーワールド・ホテルオープン
- 周辺住民の意見を聞きつつ、継続した対応を検討



提供：神戸市

神戸市

新たなアリーナの活用 (2025年4月4日～)

- GLION ARENA KOBEの開業
- アリーナ周辺緑地(TOTTEI)の調整



※イメージ KOBE ARENA PROJECT HPから引用

淡路市

夢舞台温室(あわじグリーン館)の展開 (2025年3月20日～)

- シンガポール植物園と連携した展示や、自然再生事業を意識した展示を実施。

淡路市

淡路交流の翼港の活用

- 大阪・関西万博における淡路島～万博会場の航路開設に伴う利活用を検討

淡路市

自然体験型施設の拡大

- AWAJI EARTH MUSEUM (2025年3月20日～)
- Awaji Nature Lab & Resort 宿泊施設OPEN (2025年7月頃～)



提供：丸紅㈱



ポートタワーリニューアル (2024年4月26日～)

神戸空港国際化

- 国際チャーター便運用開始 (2025年4月18日～)

大阪関西万博の開催

(2025年4月13日～10月13日)

尼崎市

万博を契機とした兵庫の魅力発信 ひょうご楽市・楽座 in 尼崎フェニックス (2025年4月13日～10月12日)

- 53日間計約500ものプレイヤーの参画によるひょうごの魅力を届けるナイトマルシェを開催

尼崎市

次世代モビリティの実証実験 (空飛ぶクルマ)

- 空飛ぶクルマが尼崎フェニックスバーティポートと万博会場でフライトする機会をとりえ、空飛ぶクルマデモフライトイベントを開催

淡路市

次世代モビリティの実証実験 (自動運転<二次交通>) (2025年5月15日～26日)

- ひょうごEXP0week「未来のコミュニティとモビリティ」期間中、レベル4相当の自動運転による実証運行を実施(実施場所：淡路夢舞台地区)

尼崎市

臨海部での脱炭素の取組

- 2025年1月31日～2月1日
オープンファクトリーイベントの開催(来場者200名/2日、脱炭素経営企業12社へ訪問)
- 出展企業を実行委員会へ招聘し、持続的なイベント運営を検討。次年度は万博を見据えて開催



出典：尼崎市HP

暮らし・レジャー スポーツ 環境 芸術

※2025年度以降はすべて「予定」

講評及び議論テーマ

- 民間投資促進に向けての
ベイエリア活性化取組の認知向上
- 新たなプロジェクトの発掘
 - マリンビレッジPJ
 - ウェルネスツーリズム
 - その他のPJ